



群馬県吉岡町議会

よしおか

議会だより

No.112

2016.7.15



6月定例会

経営状況報告	(株)吉岡町振興公社	純利益は635万円	2
一般質問	4人が町政を問う		7
視察リポート	大樹町へ表敬訪問		13

雨乞い獅子舞 (溝祭獅子舞保存会)

第2回定例会

平成28年度第2回定例会は、6月3日から15日までの13日間の会期で行いました。今定例会では、議案3件、承認3件、陳情1件、委員会発議1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

また、吉岡町土地開発公社の経営状況報告など、6件の報告がありました。

122万円増

平成27年度の(株)吉岡町振興公社の事業報告、および平成28年度の事業計画の報告がありました。

当期総売上高は、1億8087万円(前年対比773万円減)ですが、純利益635万円(122万円増)でした。

緑地運動公園の年間利用者数は、ケイマンゴルフ3218人(541人増)、パークゴルフ1万7634人(778人増)、グラウンドゴルフ8310人(479人減)、テニス4844人(1172人減)、合計売上金1434万円(31万円増)でした。

リバートピア吉岡の年間温泉入館者数は、2万7921人減の29万598人。合計売上金額1億3830万円(837万円減)。

リバートピア吉岡の入場者は2万7921人減

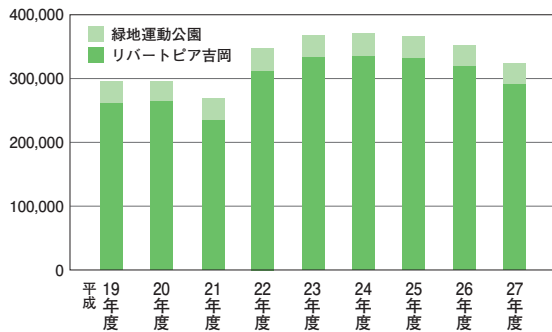


緑地運動公園でパークゴルフ関東大会開催

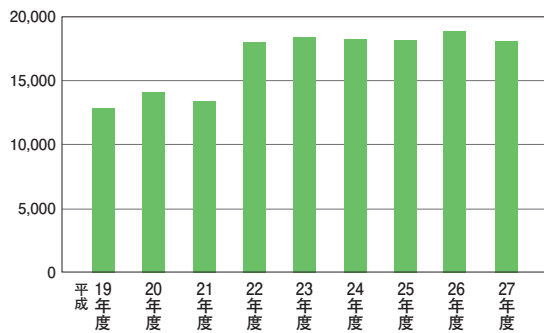
(株)吉岡町振興公社経営状況報告

純利益は前年対比

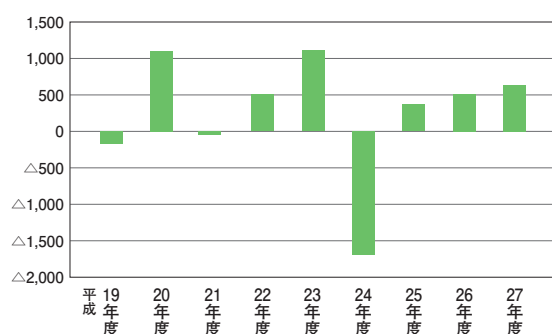
利用者数の推移



売上高の推移



純利益の推移



土曜日)へ。ゴルフと温泉のセット券の販売を増加。食事と温泉のセット券の売り込みを考えています。

緑地運動公園では、5月29日にパークゴルフ関東大会を開催。通常は公認36ホールが必須。特別開催地として公認27ホールおよびグランドゴルフ場の一時転換使用で対応。今後もケイマンゴルフ場を使用する併用方式で、関東・全国一円に

売りに出していきます。

問 当期損益計算書で給料が768万円減額になり、雑給が1020万円増えているが。

答 年度の途中で正社員が減り、準社員が増えたことによる。

問 ケイマンゴルフ場をどのようにして、パークゴルフ場に

要因はどう考えるか。

答 一般的に施設は、古くなると入らな

問 新坂東橋を利用し、よしおか温泉に来る時に間違つて、一方通行に入る車があり危険である。対策は。

答 標識をたてるなどの対策を関係機関と検討する。

問 よしおか温泉の入館者が減っている。

くなり、リニューアルすると、入る傾向にある。当施設は、リニューアルして7年目になり、様子を見ている。また入館者が多すぎても、サービスの低下になるので、今のところが適切と考える。

問 繰越利益剰余金が、1千万円弱あるが、使い道はどうするのか。

答 施設の維持・改修に充てる。

一般会計補正予算

乾燥芋のブランド化で地方創生

歳入歳出それぞれ3493万円を追加し、歳入歳出の総額を、それぞれ77億7693万円としました。

歳入

歳入の主な補正は、国庫支出として、地方創生加速化交付金1000万円、子ども農山漁村交流プロジェクト交付金242万円。財政調整基金繰入金が2251万円の増額。

歳出

歳出では学童クラブ用地買収費1500万円、地域特産品生産体制構築事業委託料（小倉乾燥芋）1000万円、茶ノ木古墳本調査費600万円、八幡山グラウンド駐車場整備380万円の増額。



恵みの雨に合わせて、さつまいもの作付けに励む(小倉)

問

3月の地方創生加速化交付金では、短い期間で該当する事業がないと、申請していませんが。

答

地方創生加速化交付金の2次募集があった。国と申請前の事前相談を行い、今回の申請となった。吉岡町・大樹町子ども交流事業は以前からあったが、

問

なぜ今回交付金申請したのか。また、補助金があるなら、人数を増やせないか。

答

今回大樹町より、吉岡町と共同プロジェクト申請ということで、申し入れがあり成立。また、一回限りの採択なので、人数を増やせない。

繰越明許費

平成27年度から平成28年度に繰り越す事業

歳出予算の経費のうち、年度内に支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に限り予算を繰り越して使用すること。

(万円未満は四捨五入)

事業名	翌年度繰越額
地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	1,550万円
介護保険事業特別会計繰出金	43万円
町道三国線道路改良事業	223万円
町道大藪7号線道路改良事業	470万円
町道明小・北発地岡線道路改良事業	192万円
駒寄スマートIC大型車対応化事業	981万円
南下城山防災公園整備事業	24万円
午王頭川親水公園基本構想策定業務	327万円
駒寄小学校トイレ改修事業	4,590万円

委員会 審査

私たちが慎重に チェック

総務

大樹町との子ども交流事業に242万円補助

議案1件、承認2件、陳情1件について審査しました。

問 国庫支出金子ども農山漁村交流プロジェクト交付金242万円の内容は。

答 吉岡町・大樹町子ども交流事業が、一度限りの補助対象となり、総額332万円から、児童30人が3万円の負担、計90万円の差額。

問 その児童負担金3万円の無償化は。

答 学校教育に対して就学支援制度があるが、社会教育として、参加者を募り、抽選しているので無償化は厳しい。

問 総務費でシステム改修委託料130万円の内容は。

答 幼稚園の認定子ども園移行などに伴

い、運営費の手計算をシステム化するため。

問 学童クラブ用地買収費、1500万円が計上されているが。

答 駒寄に定員80人の学童クラブ用地費。平成28年度3学期の開設を目標。

問 地域特産品生産体制構築事業委託料1000万円の内容は。

答 小倉乾燥芋を6次産業化するための



大樹町との子ども交流事業

マーケティングなどの調査、コンサルタント委託料。国庫支出金の地方創生加速化交付金を使用。

問 学校建設費で、法定外道路調査測量委託料184万円の内容は。

答 学校建設費で、法定外道路調査測量委託料184万円の内

問 明小校舎増築地に国有地があり、払い下げの調査測量委託料。

答 明小校舎増築地に国有地があり、払い下げの調査測量委託料。

教厚

国保事業保険料率算定に 新規システム

承認1件、議案1件について審査しました。

問 国保税の課税限度額の引き上げ、および軽減措置による被

答 2割軽減は、16世帯26人の増加、5割軽減で、7世帯20人の増加、全体では、23

問 国保事業の委託料で、システム改修に伴う増額補正とは。

答 まちの標準保険料率を算定する機能を構築するため、新規システムを導入するもの。

世帯46人軽減措置が増加する。

問 国保事業の委託料で、システム改修に伴う増額補正とは。

答 まちの標準保険料率を算定する機能を構築するため、新規システムを導入するもの。

産業建設

公共下水の借入残高約19億円

公共下水道事業特別会計補正予算について、審査しました。

問 公共下水道事業、流域下水道事業の、借り入れ目的の違いは。

答 公共下水道事業の借り入れは、まちが行う下水道の建設改良費に充てる。流域下水道事業は、県が工事を行う流域下水道の、建設負担金の支払いに充てる。

問 主な借入先と利率は。

答 その都度の地方債の申請状況により異なるが、平成27年度は、地方公共団体金融機構より0.2%で借り入れた。

問 現在の借入残高は。

答 平成27年度末での予定額は、19億938万円となっている。

陳情

		件名	申請者	結果
陳情	第2号	被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力のお願い	原水爆禁止日本協議会 原水爆禁止群馬県協議会 滝沢 俊治	採択 全会一致 発委第3号 意見書提出

委員会発議

		件名	提出者	結果
発委	第3号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	総務常任委員会 委員長 山畑 祐男	可決 全会一致

6月 平成28年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	3,493万円	77億7,693万円
国民健康保険事業	59万円	23億4,128万円

賛否一覽

議案名	議員名	結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		賛成	反対	富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内憲明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	馬場周二	小池春雄	岸祐次
承認 第3号 吉岡町国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認を求めることについて		14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

※賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示

全会一致の議案など

		議案名および内容
承認	第1号	吉岡町固定資産評価審査委員会条例の附則の一部改正にかかる専決処分の報告と承認を求めることについて…地方税法などの一部改正に伴う条例の一部改正。
	第2号	吉岡町税条例等の一部改正にかかる専決処分の報告と承認を求めることについて…地方税法などの一部改正に伴う条例の一部改正。
議案	第31号	平成28年度吉岡町一般会計補正予算(第1号)…3,493万円増額し、総額77億7,693万円に改めるもの。
	第32号	平成28年度吉岡町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)…地方債の借入利率を3%に改めるもの。
	第33号	平成28年度吉岡町国民健康保険事業特別会計補正予算…59万円増額し、総額23億4,128万円に改めるもの。
陳情	第2号	被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力をお願い…6ページ参照。
発委	第3号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書…6ページ参照。

一般
質問

議員4人 町政を問う

6月定例会の一般質問は7日に行われました。
紙面の都合により要約してお伝えします。
なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある
会議録で確認できます。
また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、
吉岡町ホームページでもご欄になれます。

一般質問は議員の日常活動と
調査・研修、住民の声や自身の考えをもとに、
町長への方針を問うものです。
吉岡町では、質問および答弁をあわせて、
1人60分の持ち時間があります。

■富岡 大志議員（8ページ）

1. 駒寄スマートインターチェンジの大型車対応化に関して
2. 工業用地の開発と企業誘致に関して
3. まちの伝統芸能の保存・継承に関して

■五十嵐 善一議員（9ページ）

1. 安全安心な吉岡の実現に向けて防災・減災の観点から
2. 職員の能力開発について

■坂田 一広議員（10ページ）

1. 上水道に係る施策について
2. 下水道に係る施策について
3. 大同特殊鋼(株)渋川工場から排出されたスラグが町発注工事で
使用されていた件について
4. 用地等の管理について

■小池 春雄議員（11ページ）

1. 大同特殊鋼のスラグ問題
2. 吉岡バイパスの延伸と駅接続道路
3. 図書館利用の改善



インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。

アクセス方法は

吉岡町議会

検索



富岡大志 議員

駒寄スマートーC大型車対応化の進捗状況は

しんちよく

答 測量、設計、用地調査に着手

問 駒寄SIC大型車対応化の進捗状況は。

答 町長 既に測量設計、用地調査に着手。用地買収に向け、地権者との交渉の準備を進めている。

問 供用開始は予定通りの見込みか。進捗に影響する要素は。

答 産業建設課長 埋蔵文化財本調査の影響で、工事着手が遅れる可能性も。供用開始の目標年度を精査したい。

問 SIC大型化にあたり、「吉岡バイパス」延伸が急がれるが。

答 町長 昨年10月に渋川市と協定を締

結。同市と連携し、関係機関に働きかけていく。

問 県の新たな工業用地選定への対応状況は。

答 町長 昨年8月に県から、次期新規産業団地造成候補地の説明を受けた。都市計画マスタープランの工業誘致エリアを明確に示し、県への働きかけを進めている。

問 まちの工業誘致エリアの「強み」は何か。

答 産業建設課長 広域幹線道路や、高速交通網へアクセスしやすいことなど、立地的優位性を前面に打ち出す。工業団地の構成

に必要な、インフラ整備が進んでいることも大きな強みだ。

問 候補地選定に向けた、まちの積極策は。

答 産業建設課長 都市計画マスタープランなどを軸に、県へアピール。できる限りのことをしていく。

企業誘致へ今後の取り組みは

優良企業誘致に向け受け皿づくりを計画

問 企業誘致に向けた、今後の取り組みは。

答 町長 今後優良企業誘致に向け、受け皿づくりの計画を進める。

問 トップセールスが有効だと思うが。

答 町長 トップセールスは多方面で有効な宣伝方法。これまでに以上に県と連携し、まちの発展のため尽力する。

問 溝祭獅子舞など、伝統芸能を収録したDVDの、小学校社会科授業での活用を。

答 教育委員会事務局長 伝統芸能づくり役に役立つ。両小学校へDVDを配布した。



大型車対応化が待たれる駒寄SIC



五十嵐善一 議員

まち指定避難所などの耐震化進捗状況は

答 町有施設10カ所は耐震済み

問 まち指定避難所や農業用貯水池の耐震化は。

答 町長 町有施設10カ所については対策済み。貯水池の耐震化に問題はない。改修が必要な建物については、随時対応している。

問 避難行動要支援者の支援体制の現状は。

答 町長 町民生活課長 現在の要支援者登録は58人。名簿の見直し、登録は自治会などに依頼している。避難行動要支援者避難支援プランは、今後作成を検討したい。

答 町民生活課長 委員会を立ち上げ検討中。

答 町長 町有施設10カ所については対策済み。貯水池の耐震化に問題はない。改修が必要な建物については、随時対応している。

問 旧耐震基準による木造家屋の緊急点検は。

答 町長 木造住宅耐震診断者派遣事業の募集戸数の拡充とともに、緊急点検について今後検討したい。

問 防災無線のデジタル化の完了見込みはいつ頃か。屋外受信機は、不特定多数の人が集まる所にも、設置する必要があるのでは。

答 町長 屋外受信機は、不特定多数の人が集まる所にも、設置する必要があるのでは。

答 町民生活課長 設置工事は平成29年度から33年度を予定。屋外受信機の場合や個数も検討を予定。

問 防災士育成の考えは。まちの職員に。

答 町長 今後、県の研修会があれば、住民に周知し、防災士増加につなげたい。防災専門員はいない。

ミニ解説

防災士
NPO法人日本防災士機構が認証する資格。十分な意識と一定の知識・技能を修得した者。

防災専門員
防災・減災に関連する経験と知識を有した人。地域の防災計画の作成補助や、防災対策、災害時の指揮・監督などを行う。

職員研修制度の現状は

義務的研修と能力向上研修を実施

問 防災ガイドの周知度をどう考えるか。

答 町民生活課長 防災ガイドは全世帯、転入者にも配布している。ホームページにも掲載しているが、一層の周知を図る方法

を検討したい。

問 まちの職員の研修制度の現状は。

答 総務政策課長 町職員研修制度に基づき実施。義務的階層別研修、自発的能力向上研修など、ほぼ全職員が参加。

問 能力開発に努力する職員に援助の考

答 総務政策課長 研修に参加できるように、適正な配置に努めたい。



デジタル化が予定されている防災無線(漆原文化センター)



坂田一広 議員

「新水道ビジョン」に対するまちの現状と課題は

答 設備の高水準化に取り組むことが必要不可欠

問 厚労省では、将来を見据え、水道の理想像を明示した「新水道ビジョン」を策定した。まちの現状と課題は。

答 町長 水源の保全や老朽化した施設の更新、設備の高水準化に取り組むことが必要不可欠。まちでは、第5次総合計画、水道事業の第5次拡張計画に基づき、施設の整備・更新を行い、安全性の確保、維持管理の質的向上を図っている。上下水道課長 必要性や、緊急の度合いに応じて、基幹施設や管路の耐震化、更新工事を行っている。

本年度実施する「水道事業アセットマネジメント策定業務委託」で、基幹施設の簡易診断を行い、健全性について確認する予定。

問 ゲリラ豪雨などの発生により、水道の浸水被害が考えられるが、まちの対策は。

答 町長 守るべき機能は確保した上で、重要度・優先度に応じて、迅速な復旧が図れるよう、整備を進めている。

問 下水道施設の震災対策は。

答 上下水道課長 県の耐震対策の方針に従い、耐震設計の基準を整備し、適用して

いる。

マンホールトイレは、避難所などで有効な施設。

設。下水道の業務継続計画と併せ、調査研究したい。

三二解説

マンホールトイレ
災害時に、トイレ室を下水道管のマンホール、またはマンホールに接続する下水管の上に設置するトイレ。

まち設置型合併処理浄化槽の検討を

十分に調査研究したい

問 合併処理浄化槽の管理を徹底するため、まち設置型合併処理浄化槽を検討してみ

ては。

答 町長 十分に調査研究して、判断したい。

問 まちが発注した17カ所の工事で、大同特殊鋼澁川工場から排出されたスラグが使用されているが。

答 町長 同特殊鋼株式会社と調査費や対策費用、管理費などを同社が負



老朽化が進む第一浄水場

担する基本協定を締結している。

問 滝沢川の河川管理用道路が、夏になると雑草が生い茂る。

対策は。

答 町長 管理者である県と連絡を密にし、地域住民、自治会、まちが一体となって、河川環境の保全に努めたい。

三二解説

市町村設置型合併処理浄化槽
浄化槽の設置から保守点検、清掃および法定検査の受検などの手続きを市町村が行う。



小池春雄 議員

榛東村のスラグ使用場所はまちの水源に当たりますが

答 榛東村と話し合いながら対応

問 大同特殊鋼渋川工場から排出されたスラグが、まち発注工事で使用されていた。まちはどの程度把握しているのか。

答 町長 まち発注の工事については、県の立ち入り調査、聞き取り調査、書類の確認などにより、17カ所で使用されていた。

問 環境調査が終了した南下古墳公園駐車場については、基準値を超えるフッ素が検出された。六価クロムについては基準値以下。

問 撤去させざるべきと考えるが。

答 町長 このスラグの問題は、大変な事態であると認識している。撤去しなければならぬものであるならば、直ちに撤去させるという認識で、交渉したい。

問 榛東村にあるメガソーラー発電所でも大量のスラグが使用されている。これは、まちの水源にも当たる。今後の対応は。

答 町長 上野原浄水場では随時検査をしているが、今のところ、六価クロム、フッ素は検出されていない。榛東村と話し合いながら、対応したい。

ミニ解説

六価クロム
六価クロム化合物は、酸化材、金属表面処理、顔料の原料などに、広く使用されている。溶液に触れる、粒子を含む蒸気を吸い込めると、発赤・発疹が起これ、炎症を生じる。また、発がん性物質としても扱われている。

フッ素
フッ素を継続的に飲み水によって体内に取り込むと、軽度の斑状歯(歯のエナメル質が白く濁ることが発生することが報告されている)。

問 吉岡ハイパスの延伸や群馬総社駅、八木原駅へのアクセスは、まち独自でできるものではない。今後の見通し、対応は。

答 町長 吉岡町と渋川市は、「地域連携に関する協定」を結び、主に八木原駅周辺整備と吉岡ハイパス延伸道路の実現をテーマに協議を進めている。

答 教育委員会事務局 届いた時点で、図書館の利用時間などに関する要望は窓口に対応を検討したい。

図書館の開館時間の延長を

要望が届けば検討

問 図書館の開館時間を1、2時間延長できないか。



基準値を超えるフッ素が検出され、立ち入り禁止となっているが(南下古墳公園駐車場)

一般質問の行方



通学路整備について
(平成27年12月議会)

質問事項

宮田沼橋信号機に歩行者用信号機の
早期設置を。

町長答弁

渋川警察署に申請し、設置予定と
なっている。まちとしてもできるだけ早く
設置してもらいたい。

処理事項

平成28年2月に設置完了。



歩行者用信号機が設置された宮田沼橋信号機

障がい者支援の整備について
(平成27年9月議会)

質問事項

保健センター・文化センター前に
障がい者などが使える駐車場を。

健康福祉課長答弁

保健センターは障がい者臨時駐車場を
用意し、看板設置を検討中。

処理事項

保健センター前、
平成27年11月設置完了。



保健センター前に設置された障がい者用駐車場

その後どうなった議会の声

委員会視察 レポート



全体研修

北海道大樹町

大樹町へ表敬訪問

議会では、5月16日から18日、友好都市協定を締結している大樹町を表敬訪問しました。

大樹町は、十勝平野の南端に位置し、人口5735人のまち。乳牛は、人口より多く約2万頭います。面積は、吉岡町の約40倍、815平方キロメートルです。

日高山脈の裾野に広がる雄大な景観に圧倒されました。

大樹町では、鈴木議長や酒森町長はじめ、多くの方々より、盛大な歓迎を受けました。

今回は、吉岡町子ども交流事業で、児童が見学している施設や、宿泊場所などを視察してきました。

雪印メグミルク(株)大

樹工場では、担当者から製造工程の説明を受けました。この工場では、毎日4百トの生乳を受け入れています。

工場内では、ロボットによる、「さけるチーズ」の包装ラインを見ることができました。

環境技術研究機構「メムメドウズ」では、牧地18畝の敷地に、自然光を透過する二重の膜材で屋根と壁を仕上げ、

冬場は地熱を利用した蓄熱式床暖房によって、膜の間に地熱を取り入れる実験住宅などが展示してありました。

これからの心豊かな住生活を実現するため、調査研究が行われていました。

大樹町宇宙交流セン

ターSORAでは、企画課長から説明を受けたのち、航空宇宙実験場を視察しました。

なぜ、大樹町で航空宇宙実験がされているのか。

大樹町は、晴天が多く、風が弱い。雷が少なく、太平洋側に約30キロも平坦な地形が続く恵まれた立地環境にあります。

また、行政、漁協住民をはじめ、地域で「宇宙の町づくり」に対する理解、協力、関心が非常に強いまちです。堀江貴文さんのロケット基地もあるとの説明がありました。

吉岡町との子ども交流事業では、開会式、海岸散策、農業見学体験、カヌー・カヤックなど、実際に活動を記録したビデオを視聴しました。

意見交換では、交流人員の増加要望をしましたが、宿泊施設などの関係で無理とのことがありました。

子どもたちが宿泊する晩成温泉は、海岸の近くにあり、ズボンを波で濡らす子もいたようです。カヌーの体験は、大変好評とのことでありました。

子どもたちを快く受け入れし、親身になって、友好交流している様子が分かりました。

今後は、芸術、文化など幅広い分野の交流も盛んになり、郷土芸能などが、お互いの祭り会場で披露され、親善がさらに深まればと思っています。

(議長 岸 祐次)



大樹町役場を表敬

まちの散歩道

94



退職後、夏祭りの踊りの練習に参加しました。夏祭りの当日、皆で輪になって踊る楽しさを知り、来年も参加

民謡踊りと出会って

小林 米子さん（小倉）

したいと思いました。これを機に月2回集会所で民謡の先生に指導を仰ぐことにしました。なかなか覚えられず、先生に毎回注意されています。やる気はあるものの体がついてこないのが実情です。また、踊りきる体力をつける

ため、毎日1時間の散歩で体力向上に努めています。さらに、毎朝一番、乾布摩擦も続けています。極寒の朝など厳しい時もあります。健康に注意し、今年の夏祭りのために日々練習をしています。



朝の往来者



須田フミエさん
（漆原東）

我が家の前の道路は多くの人が往来する。早朝より緑地運動場へ部活の中学生が通る。歩道を掃除する私に、「おはようございます。」と自転車をとぼす。早々に送り出す家族の大変さが窺われる。遅刻してはと急ぐ中でもあいさつできるのは、「親の躰」先生の教え「かと感じた。この姿は吉岡町の財産でもあり、まちを将来、背負う若者達に安堵する。ジョギングや通勤者も通り、足音がしたかと思うと無言で私の後を通る大人に愕然とする。その一方運動場で汗と戦う中学生に、家族の待つ家路へ無事着くことを私は祈る。

議会を傍聴して

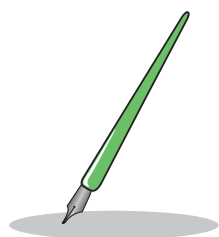


神宮 辰夫さん
（下野田）

今期の議会の傍聴は現地とインターネットの2回です。20年前、議員をやらせてもらいましたが、

当時と違い、質問形態も変わり、進展していることがうかがえます。今は、一つのテーマについて何回でも質問できますが、当時は、3回までしかできず、それ以上の追及ができないと言う不合理さがありました。

ある程度納得がいくまで、質問回数、回答回数に制限がないことは大切だと思います。議会だよりに一般質問者の写真を載せるのは、宣伝になるからと掲載されなかった時代から、大きな進展を遂



私とひとこと

で私の後を通る大人に愕然とする。その一方運動場で汗と戦う中学生に、家族の待つ家路へ無事着くことを私は祈る。

よ し お か ク イ ズ No. 112

- 問1 リバートピア吉岡の平成27年度年間温泉入館者数は、何万人だったでしょう。
A. 35万人 B. 32万人 C. 29万人
- 問2 一般会計予算の補正後の予算額は何億円になったでしょう。
A. 66億円 B. 77億円 C. 88億円
- 問3 6月定例会の一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 2人 B. 3人 C. 4人

[応募方法]

- はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を書いてください。
- 正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。
- あて先
〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局
- 締め切り 9月1日(当日消印有効)

前回の正解は1-B・2-C・3-Aでした。
応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。(敬称略)

- ・狩野愛李彩(下野田) ・原田 奈緒美(大久保)
- ・齋藤 光(南下) ・大林 俊弘(上野田)
- ・長谷川小雪(大久保)

私生活ひとこと

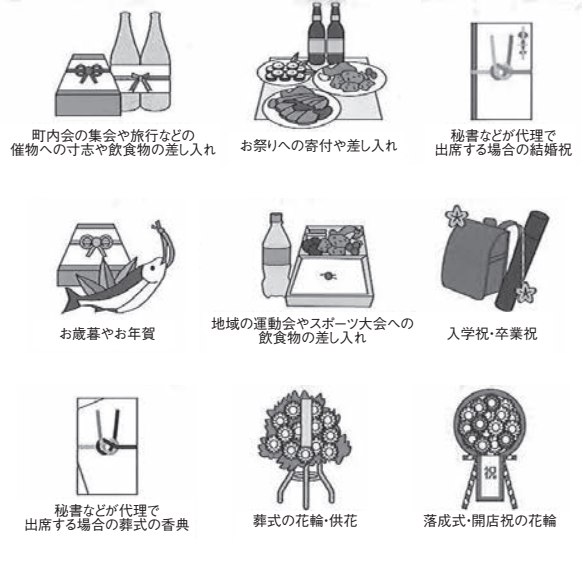
介護も含め福祉事業はまちを中心とし、団体や地域の方々など、数多くの関係者によって支えられています。今後も高齢者が安心して暮らせるよう、さらなる事業の充実を期待します。

初めて、その苦勞が分かりました。介護も含め福祉事業はまちを中心とし、団体や地域の方々など、数多くの関係者によって支えられています。今後も高齢者が安心して暮らせるよう、さらなる事業の充実を期待します。

虚礼廃止にご協力を

議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

□お歳暮 □年賀状 □お祭りへの寄付など
また、町民の皆さまが議員に寄付などを求めることも禁止されています。
趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。



共に研修

～視察の受入～

県外から吉岡町議会へ視察に訪れました。

とき	訪れた町村	視察内容
4月20日	埼玉県嵐山町 <small>らんざんまち</small>	・議会だよりの編集などについて ・町の議会だよりのモニターの活動状況など



大林 正さん
(上野田)

福祉事業の充実を

いにしえ
キラリよしおか古語り⑤

毎年、三宮神社春の例祭に奉納される、伝統芸能である溝祭獅子舞は、約450年前から地域に伝承されています。

雨乞い獅子として有名で、日照り続きの時に船尾に登り、雨乞い祈願をすると、必ず恵みの雨が降るといので、遠くの村々まで評判になったと伝えられています。

農業用水路の整備が進んだ現在は、昔に比べると水の心配はずいぶん少なくなりました。しかし、それまでは、田畑に必要な水は天気次第で、「雨乞い獅子舞」は、農業を生活の糧とした地域の人々の、恒例の行事でした。

5月29日、溝祭獅子舞保存会の約60

人が船尾滝まで行き、昔をしのんで11年ぶりに、雨乞い獅子舞を行いました。

初夏の日差しに美しく輝く獅子頭が、とても印象的でした。その様子は、翌日の上毛新聞記事と、6月9日のNHK『ほっとぐんま640』で紹介されました。

今年の水不足が心配されるなかでの、雨乞い獅子舞でしたが、その夜から翌日にかけて、田植え時の恵みの雨が降りました。

現在、特に若手の後継者が不足気味で、将来的な継承には不安があるようです。伝統芸能を、キラリと光る、まちの財産として末永く受け継がれてほしいと思います。

船尾滝で舞われた
雨乞い獅子舞

編集後記

本定例会の開会日冒頭、4月に発生した熊本大地震によって犠牲となられた方々へ、議員・執行部として、傍聴者全員により、熊本県の方向である南西の方角に向かって1分間の「黙祷」が捧げられました。

ここにご冥福をお祈りするとともに、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

折しも6月は、全国一斉の「土砂災害防止月間」でした。自然災害の少ない安全な吉岡町と言われますが、いざという時、何をなすべきか、再確認することを、それぞれが常に頭の片隅に置いておくことが大切だと感じます。

本文とインデックスの2色刷りカラーが茶系色から緑色へと刷新されました。

開かれた議会、親しまれる議会だよりづくりをいつも目指します。皆様のご意見をお待ちいたします。

(柴崎徳一郎)

編集委員

委員長 坂田 一広
副委員長 金谷 康弘
委員 村越 哲夫
竹内 憲明
柴崎徳一郎
大林 裕子
富岡 大志